

大仙市市民公開フォーラム

～ごぞんじですか 大腸がん検診～

知って防げる
大腸がん

大仙市のがん死亡率は全国でも非常に高く、その中でも「大腸がん」は特に高い状況です。

一方で「大腸がん」は、検診を受けることで「早期発見」と「早期治療」が可能であり、90%以上完治できるがんでもあります。

大腸がんについての正しい知識を得て、大腸がんを予防しましょう。

日時

平成24年

5月27日(日)

午後1時30分～午後3時40分

会場

仙北ふれあい
文化センター

大仙市堀見内字元田茂木 7-1

Tel0187-69-3333

講演

昭和大学教授

工藤進英氏

「大腸がん これだけ知れば怖くない」



【略歴】

秋田県大仙市出身。
新潟大学医学部卒業。
秋田赤十字病院勤務時代に、「幻のがん」といわれる陥凹（かんおう）型大腸がんを発見し、以後、大腸がん内視鏡検査・手術の世界的権威として知られ、手がけた検査は20万件以上にのぼる。

国立がん研究センター検診研究部部長

斎藤博氏

「大腸がん検診の大切さ

—大仙市の取り組み—

【略歴】

青森県出身。
群馬大学医学部卒業。
弘前大学助教授を経て、2006年より厚生労働省のがん検診精度管理研究班の代表者となる。
世界消化器内視鏡機構大腸がん検診委員会委員・国際がん検診ネットワーク委員を務めるなど世界的に活躍している。



入場無料

お問い合わせ 大仙市健康増進センター Tel0187-62-9301